

初公開のボーナス・コンテンツも配信！
「スター・ウォーズ」シリーズ6作 初デジタル配信を開始
「スター・ウォーズの日」を前に、多方面でも新展開がスタート

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:ポール・キャンドランド)のスタジオ・エンターテインメント部門であるウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン(ゼネラルマネージャー:塚越 隆行)は、映画「スター・ウォーズ」シリーズ6作について、6月1日(月)から初のデジタル配信を開始することを発表いたしました。その他にも、さまざまなジャンルにおいて「スター・ウォーズ」に関する新たなコンテンツが登場する予定です。本年12月18日(金)にシリーズ最新作『スター・ウォーズ/フォースの覚醒(Star Wars: The Force Awakens)』の全世界同時公開を控え、ますます盛り上がる2015“STAR WARS YEAR”にご注目下さい。

【「スター・ウォーズ」シリーズ6作一挙初デジタル配信開始】

いつでもどこでも「スター・ウォーズ」が楽しめる！

映画「スター・ウォーズ」シリーズ6作のデジタル配信が、ついに6月1日(月)から開始となります。同シリーズはこれまでVHSからブルーレイなどさまざまなソフトでパッケージ化されてきましたが、デジタルでの作品配信は今回が初めてとなり、PC・スマートフォンなどを通じてさまざまな場面で「スター・ウォーズ」を楽しめるようになります。また、これまでのパッケージ商品には収録されていなかった新たなボーナス・コンテンツも配信となります。「スター・ウォーズ」ファンの方はもちろん、まだ「スター・ウォーズ」を観たことがない方も、本年12月18日(金)に予定した『スター・ウォーズ/フォースの覚醒』公開を前に、是非このデジタル配信でシリーズ全篇を通した壮大な物語をお楽しみ下さい。



■2015年6月1日(月)デジタル配信開始

『スター・ウォーズ エピソード1/ファントム・メナス』

『スター・ウォーズ エピソード2/クローンの攻撃』

『スター・ウォーズ エピソード3/シスの復讐』

『スター・ウォーズ エピソード4/新たなる希望』

『スター・ウォーズ エピソード5/帝国の逆襲』

『スター・ウォーズ エピソード6/ジェダイの帰還』

★公式サイト:starwars-jp.com/haishin

■著作権表記:

© Lucasfilm Ltd. & TM. All Rights Reserved.
(画像、映像をご使用の際は必ずご明記下さい。)

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社について

ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー(米国本社)は、1959年に現地日本法人を設立し、日本市場に本格参入しました。2000年4月に日本国内の複数の関連子会社を統合、2002年8月にウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社に社名変更し、ディズニーのビジネスを日本で管轄しています。米国本社のメディア・ネットワーク、パーク&リゾート、スタジオ・エンターテインメント、コンシューマ・プロダクツ、インタラクティブ・グループという5つのセグメントで相互に"シナジー"(相乗効果)を高めながら、多角的に事業を展開しています。

ご参考資料: 映画「スター・ウォーズ」関連情報(1/3)

日本版オフィシャルサイトの公開や関連イベントの開催など、5月4日「スター・ウォーズの日」に向けさまざまなジャンルにおいて新たな施策や商品などが登場いたします。

■「スター・ウォーズ」関連サービスがオンラインにて続々公開

「スター・ウォーズ」日本版オフィシャルサイト、始動！

シリーズ最新作、映画『スター・ウォーズ/フォースの覚醒』の全世界同時公開を前に、日本版オフィシャルサイトが公開となりました。同サイトでは、映画/デジタル配信/テレビ/ゲーム/アプリなどの最新情報や、商品ラインナップをいち早くご覧いただけます。

<http://starwars-jp.com>

「Yahoo!検索」に「スター・ウォーズ」デザインテーマが登場

スマートフォン版「Yahoo!検索」の「きせかえテーマ」において、「スター・ウォーズ」のデザインテーマを4月15日(水)より公開いたします。

「スター・ウォーズ」関連のキーワードを検索すると、背景や検索ボタンなどページデザイン一式が「スター・ウォーズ」をテーマとした画面に切り替わります。一度きせかえテーマを設定すれば、何を検索しても、いつでも「スター・ウォーズ」の世界観を楽しむことができます。また、5月4日「スター・ウォーズの日」には更なる仕掛けを予定しておりますので、今後の展開にもご注目下さい。



「Yahoo!検索」に登場する「スター・ウォーズ」デザインテーマ

Amazonに「スター・ウォーズコーナー」がオープン

3月23日(月)より、Amazonにて「スター・ウォーズコーナー」がオープンいたしました。同コーナーでは、スター・ウォーズの商品を2,000点以上取り揃えており、「スター・ウォーズ」ファンの方のみならず、これから「スター・ウォーズ」を知りたい、また最新情報入手したいという方に役立つ情報も幅広く提供してまいります。

<http://www.amazon.co.jp/starwars>

楽天市場「スター・ウォーズコーナー」も好調！

昨年4月にオープンし好評を得ている「スター・ウォーズコーナー」も、5月1日(金)にリニューアルを予定しています。今後も新商品が続々登場し、ますます豊富な商品ラインナップを取り揃えてまいります。

<http://event.rakuten.co.jp/starwars/>

ご参考資料:映画「スター・ウォーズ」関連情報(2/3)

■「スター・ウォーズの日」を前に、イベントや商品、TVCM などさまざまな展開を開始

『スター・ウォーズ展 未来へつづく、創造のビジョン。』が六本木ヒルズにて開催

六本木ヒルズ森タワー52階展望台 東京シティビュー スカイギャラリーにて、2015年4月29日(水・祝)～6月28日(日)に開催される『スター・ウォーズ展 未来へつづく、創造のビジョン。』では、新たに「スカイデッキ」にダース・ベイダーと一緒に写真が撮れるフォトロケーションが発表されました。また、六本木ヒルズ内ではルーカスフィルム、ディズニー、ピクサーに所属する世界中のクリエイターが手掛けたストームトルーパーのヘルメットアートが楽しめるスポットが登場、さらに六本木ヒルズ内の店舗では、イベント開始から5月31日(日)までの期間「スター・ウォーズ」商品が限定販売、先行販売され、その他「スター・ウォーズ」関連商品や特設コーナーが登場いたします。



屋上「スカイデッキ」に登場する、フォトロケーション
※画像はイメージとなります

注目の「スター・ウォーズ」商品が続々発売開始！

グッズでも、「スター・ウォーズ」関連のアイテムが5月4日「スター・ウォーズの日」に向け続々と登場します。リアルサイズのヨーダや、50台限定のシリアルナンバー入り自転車、限定デザインのスチームクリーム(全身用保湿クリーム)など、インテリアから日用品まで、注目の商品が目白押しとなっています。



商品名:「リアルサイズ」ヨーダ
発売元:タカラトミーアーツ
発売日:4月30日(木)
価格:30,000円(税抜)



商品名:HELMZ STAR WARS COLLECTION
発売元:アイデス(株)
開発:プリヂストンサイクル(株) & (株)ナリフリ
発売日:5月2日(土) 予約開始
価格:290,000円(税抜)
※50台限定



商品名:スチームクリーム
(全身用保湿クリーム)
発売元:SC. Cosmetics
発売日:5月4日(月)
価格:1,500円(税抜)

アート引越センターが、「スター・ウォーズ」を起用したTVCMを公開！

アート引越センターでお馴染みのアートコーポレーション株式会社では、「スター・ウォーズ」を起用したTVCMとWEBムービーを4月中旬より公開いたします。シリーズ第一作目『スター・ウォーズ エピソード4/新たなる希望』が全米で公開された年と、アート引越センターが法人として設立された年が、ともに1977年という大きな共通点から、STARとARTを融合させた“START”というスローガンのもと、新しいエピソードを語っていくという宣言ムービーです。今秋には「スター・ウォーズ」のオリジナルグッズを活用した具体的なキャンペーンも展開する予定です。

【概要】

タイトル:アート引越センター スター・ウォーズ プロモーションTVCM 『家族の絆』篇 オンエア

期間:2015年4月中旬から放送

エリア:全国





ご参考資料: 映画「スター・ウォーズ」関連情報(3/3)

■海外でも盛り上がる「スター・ウォーズ」

フロリダ ウォルト・ディズニー・ワールドにて『スター・ウォーズ・ウィークエンド』が開催

フロリダ ウォルト・ディズニー・ワールド(フロリダ州オーランド)では、人気イベント『スター・ウォーズ・ウィークエンド』を、5月15日(金)から6月14日(日)の毎週末(金・土・日)にディズニー・ハリウッド・スタジオにて開催いたします。

毎年開催されるこのイベントは、「スター・ウォーズ」に登場するセレブリティやキャラクターに会えるのはもちろん、ハイライトとなるパレードや花火、キャラクター・ダイニングなど、「スター・ウォーズ」の楽しい冒険の旅をディズニーパークのマジックと共に体験いただけます。



「スター・ウォーズ」とは？

のちに映画史における伝説となる「スター・ウォーズ」は、1977年5月25日、全米でわずか32のスクリーンで劇場公開されました。この壮大な「スペース・オペラ」は、過去に例のないほどの大ヒットを収め、世界中の文化から神話的要素を取り入れた、ファンタジーであり、古典的なアクション活劇であり、映画における特殊効果の革命的な作品でした。

独自のビジョンを持った監督・脚本のジョージ・ルーカスによって生み出された壮大なスペースファンタジーと神秘的なフォースの力。それはスクリーンだけにとどまらず、一般的なカルチャーとして受け入れられ、映画の無限に広がる宇宙と同様にテレビや雑誌、ゲームへと広がりを見せています。

本年12月18日には、10年ぶりの新作となる『スター・ウォーズ／フォースの覚醒(Star Wars: The Force Awakens)』が全世界同時公開となります。また、2016年12月16日にはスピンオフ作品『Rogue One』、2017年5月26日にはエピソード8の公開が決定しており、その後もエピソード9やスピンオフ作品の制作が予定されています。